

# おしえておぼうさん



ねえねえおぼうさん、教えて欲しいことがあるんだけど。この前初めてお焼香したんだけど、どうしてお焼香ってするの？正しいやり方ってあるの？

それじゃあ、今回は動画付きで解説するね♪



今回、おてらいく発行にあたり、お焼香の作法の解説動画を作成致しました！

下記のURL から動画を見ることができます。

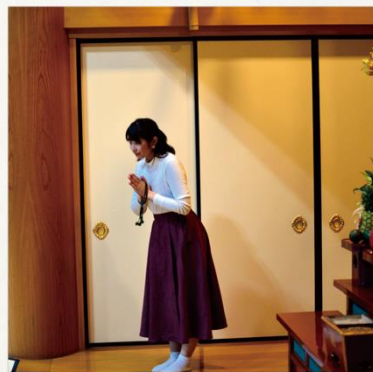
<https://youtube.com/user/NNS1966>

また、YouTube で「日蓮宗名古屋青年会」を検索すると、表示されます。

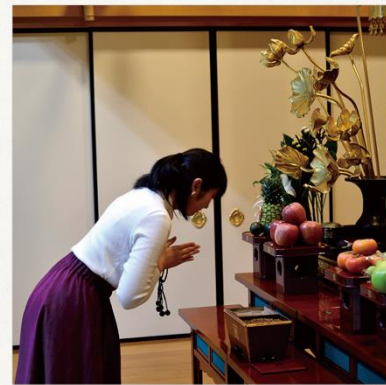
是非ご覧ください。



どうしてお焼香するの？  
お釈迦様が生まれに  
られたインドにおいて、お香は古  
来より生活必需品とされ、お香  
を焚いたり、体に塗ったりする  
習慣がありました。また、宗教  
儀礼においても欠かせない物  
であり、ヒンドゥー教では、香  
りの捧げ物は神様と人間を結  
ぶ物として重要視されました。  
このインドでの習慣が仏教  
にも取り入れられたと考えら  
れています。日本や中国では、  
仏教伝来以前に香を焚くとい  
う風習はなく、仏教と共に取り



- ①導師（正面中央のお坊さん）に一礼
- ・焼香をする際は正面手前まで進む。
  - ・正面手前で止まり導師に合掌、一礼。



- ②正面（御宝前）に一礼
- ・焼香台の前に進む。
  - ・正面で止まって合掌、一礼。



- ③焼香する
- ・人差し指と親指で抹香を摘む。
  - ・そのまま静かに火種に移す。



- ④自分の席に戻る
- ・焼香が終わったら正面で合掌、一礼。
  - ・手前で止まり導師に合掌、一礼。

〈撮影協力寺院〉  
長久山円頓寺  
(おてらいく P. 24 参照)



尾張徳川家寄進の鬼子母神像を安置しているお寺です。

お焼香してみよう！  
お焼香を促された際、正面へ向かい、お焼香をします。移動中はあまり音を立てないように静かに歩きましょう。焼香台の手前に来たら、導師(正面中央のお坊さん)に一礼します。葬儀場等で、導師の背後でお焼香する場合は、正面に向かい一礼します。お焼香の際、お香を頭まで持つていく必要はありません。お香は自然と摘む量が適量です。お焼香後も音を立てないように静かに自席に戻りましょう。お寺によってお焼香の作法が異なる場合もあります。ご不明な点がありましたら、ご自身の菩提寺にお尋ねください。



子どもたちにお焼香の作法を指導する会員と実際にお焼香をする参加者。

入れられたと言われています。  
日蓮宗で読まれる法華經にもお焼香の記述がいくつかあります。お香は仏教と深い関係にあると言えます。また、お焼香は仏様やご先祖様を供養する大切な方法です。  
お焼香の作法を次に紹介しますが、お焼香で大切な事は、何に對して「香」を捧げるのかを考え、心を込める事です。仏様やご先祖様への感謝の気持ちを持ってお参りしましょう。  
※お香については諸説あります。